

平成25年2月12日

患者様へ（臨床研究に関する情報）

筑波大学附属病院感染症科では、以下の臨床研究を行っております。本研究は、「介入を伴わない後方視的観察研究」と呼ばれ、すでに治療の行われた患者様の診療内容について診療録（カルテ）を調査し、そこに記載されている記録をまとめることによって行います。研究の実施にあたり、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者様一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

情報の収集に当たっては、患者さんの名前、住所など個人を特定できる情報は削除します。研究成果は、学会や学術雑誌などで発表する予定ですが、その際も患者さんの個人情報を利用しません。

患者様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。本研究に関するお問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名：

茨城県南地区における重症感染症の包括的サーベイランス

研究の意義・目的・方法：

2001年4月から2018年3月までに茨城県南地区で生じた重症感染症について、その発生頻度、発症の危険因子、治療効果を、臓器および起原因菌ごとに調査します。血液・髄液から病原体を分離した患者様を抽出し、診療録からこれらの情報を集積し、分離菌種と照らし合わせます。

研究機関名・研究者名：

筑波大学附属病院感染症科 人見重美

個人情報に関する利用目的：

菌血症・髄膜炎などの重症感染症の発生頻度、発症の危険因子、薬剤の治療効果を調べます。

個人情報の開示手続き：

筑波大学附属病院ホームページにある「お知らせ」欄から、「筑波大学附属病院の個人情報の取り扱いについて」をご参照ください。

個人情報の問い合わせ・苦情などの連絡先：

茨城県つくば市天久保 2-1-1

筑波大学附属病院感染症科 人見重美

Te1:029-853-3210 FAX:029-853-3479